

令和５年度市民生活実感調査 主な御意見

政策分野名	主な御意見
環境	・地球温暖化やごみ問題等環境に配慮して次世代の子どもたちに住みやすい京都を残してほしい。
人権・男女共同参画	・様々な差別のない、お互い気持ちよく寄り添える社会であってほしい。
市民生活とコミュニティ	・近所の人や地域との関わりが少ない。
市民生活の安全	・治安がもっと良くなってほしい。
文化	・文化や伝統に頼り過ぎている。
産業・商業	・もっと企業が増えて収入が増えてほしい。 ・税収を観光に頼らず、新しいビジネスを誘致、起業しやすい都市にしてほしい。
観光	・観光と市民生活との両立が大事。 ・公共交通機関の混雑緩和に取り組んでほしい。
大学	・学生や若者の支援を充実してほしい。
国際	・ルールやマナーが守られていない国際都市化は好ましくない。
子ども・若者支援	・子育て支援に力を入れてほしい。もっと産みやすく、育てやすい京都にしてほしい。 ・若い世代が住みやすいまちにしてほしい。
障害者福祉	・障害者にとって安全なまちにしてほしい。
健康長寿	・高齢者があんしんして暮らせるようにしてほしい。
保健衛生・医療	・医療費を安くしてほしい。
学校教育	・子どもへの様々な教育環境を整えてほしい。
生涯学習	・大規模な図書館がほしい。
危機管理・防災・減災 くらしの水	・氾濫するような川や道路整備などの災害対策に力を入れてほしい。
歩くまち	・歩道、自転車道、車道を分けてほしい。パーク＆ライドを整備して、市内に入る車を減らしてほしい。 ・安心・安全で快適に自転車を利用できる環境を作ってほしい。
土地・空間利用と都市機能 配置	・昔の伝統や町並みは残しつつ新しい町並み形成や人の往来が活発にできるまちづくりをしてほしい。
景観	・きれいな京都らしい町なみを大切にしていってほしい。
建築物	・建築物に規制が多い。
住宅	・単身高齢者世帯向けの公営住宅を増やしてほしい。 ・空き家活用を進めてほしい。
道と公園・緑	・道路整備を早くやってほしい。 ・公園をもっと充実させてほしい。
その他	・財政を健全化してほしい。 ・無駄なことに税金を使わないでほしい。 ・税金が高い。